

【ほうらんど】

報蘭道



Ministerie van Buitenlandse Zaken

# HOLLAND

## NEWS in WEST JAPAN

**NEWS** ソーラーカー・ヌナ号、日本での挑戦

ワールドカップ・南ア大会  
梅田に日蘭友好カフェ出現  
オランダ市場協議会会長、  
経済省を表敬訪問

**TOPICS** オランダ：魅力的な投資先には選ばれる  
6つの理由(ワケ)

完璧なゴルフスウィングをめざして  
世界報道写真展2010

Vol. **15**  
2010 June



Photo: Frans Janssen

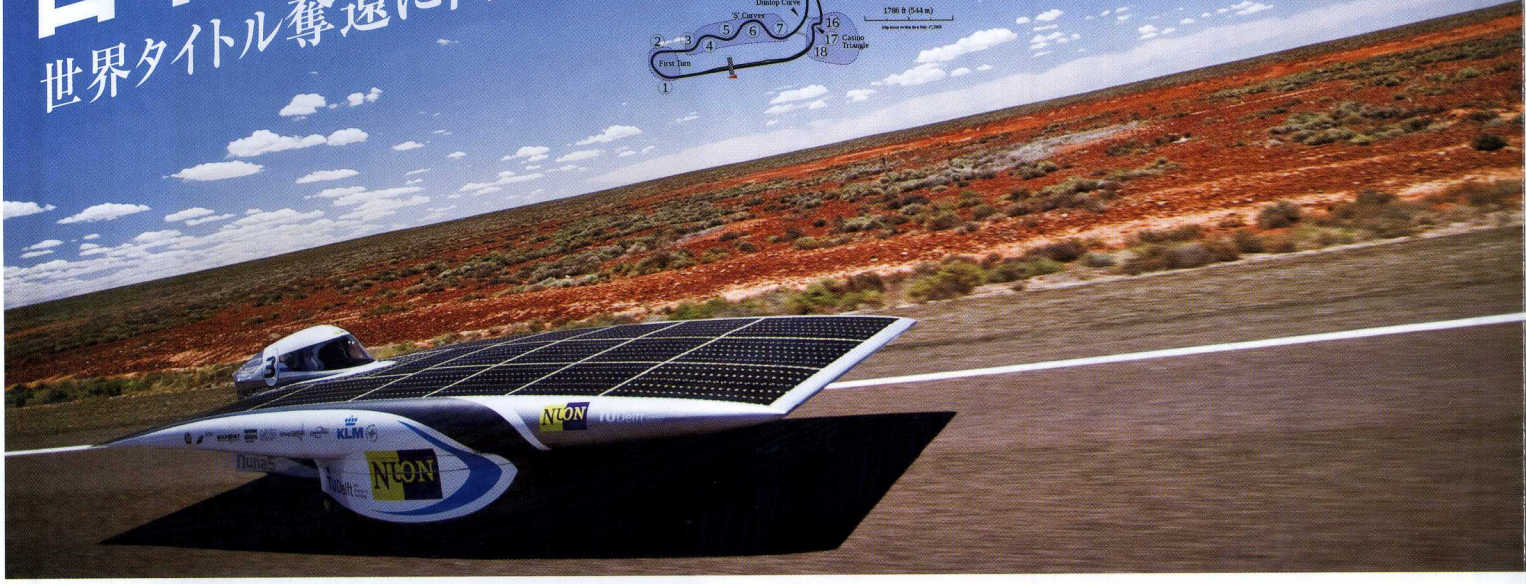
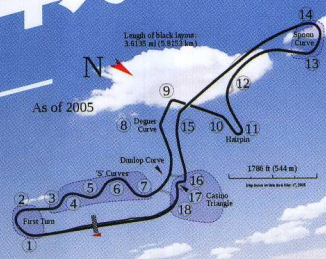


Consulate General of the Netherlands オランダ総領事館

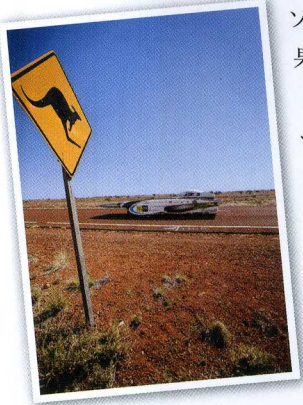
Environmental Issues  
環境

# ソーラーカー NUNA号 日本での挑戦

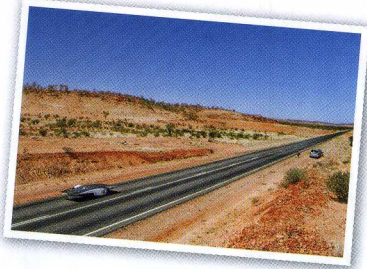
世界タイトル奪還に向けて



**10** 年ほど前にチームコーチのウボ・オッケルズを初めて訪ねたとき、ソーラーカー「ヌナ」プロジェクトの創始者たちは、プロジェクトのあるべき姿について、非常に明確なビジョンを持っていた。このビジョンを持っていたからこそ、当時「アルファ・センチauri」と呼ばれたこのプロジェクトチームは、無謀とさえ思える目標に向かっていったのだ。その目標とは、ソーラーカーにとって最も過酷なレースである「ワールド・ソーラー・チャレンジ」で勝利すること。そして「ヌナ」の一号車を完成させてデビューしたチームは、2001年、「ワールド・ソーラー・チャレンジ」での優勝という、誰も予想しえなかったことを本当に成し遂げたのだ。さらにそれに続く「ヌナ2」号、「ヌナ3」号、「ヌナ4」号で、「ヌオン・ソーラー・チーム」はなんとレース4連覇を果たした。



時と共に技術も車も進歩するが、このような歴史を受け継いで、「ヌナ5」号は造られた。この種のスポーツにおいて、技術は限界まで求められる。ほんの2、3%の差で勝負がついてしまうこの世界では、チームワークが重要な役割を果たし、問題を前向きに解決しようとする努力する



ことが、プロジェクトの重要な課題の一つでもある。

4連覇した後、5連覇目もヌオン・ソーラー・チームが果たすであろうと誰もが予想していたが、オーストラリアでのレースの結果は違うものとなった。レースのわずか

三週間前に起きた激突事故からは回復していたものの、第10回「ワールド・ソーラー・チャレンジ」では、大きなライバルである東京の東海大学に敗れ、なんと2位に終わったのだ。

来年の大会で世界タイトルを奪還するため、ヌオン・ソーラー・チームは今回日本まで渡来し、「Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿2010」に出場する。来日し異なる種類のレースに出ることは、これから「ヌナ6」号の製作にあたるチームにとって、レースの訓練をし、トップに立つために必要な知識を



# Solar Car Race



■昨年のDream Cupの様相

©The Yomiuri Shimbun

得る機会であり、新しい挑戦でもある。「ヌナ5」号は、もともとオーストラリア未開拓奥地の長距離直線コース走行向けに設計・組み立てがなされているが、レーシングコースでも力を発揮できるよう、いくつかの修正が加えられている。出場するチームの多くがロードレース用の車で参戦する中、「ヌオン・ソーラー・チーム」は、鈴鹿のF1サーキットで開催されるレースに「負け犬」としてスタートを切る。とは言え、チームは周到な準備をしており、日本のトップ集団の競争心を煽るつもりでいる。なんといっても、エネルギーを非常に計画的に使わなければならないソーラーカーレース。8時間におよぶレースの成績がどうなるかは、誰にもわからない。



Nuna5

EVENT GUIDE

# WORLD PRESS PHOTO 世界報道 写真展2010



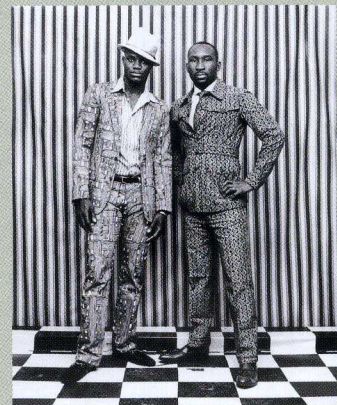
大賞：屋上で大統領選挙結果に抗議して叫ぶ女性たち(イラン)  
Pietro Masturzo

報道写真の分野で最も権威あるコンテストを毎年開催している世界報道写真財団は、1955年に設立された、アムステルダムを拠点とする非営利団体である。コンテストの受賞作品は展覧会として世界を毎年巡回し、日本を含む40か国で100万人を超える人が見に訪れる。

今年2月12日、第53回コンテストの受賞作品がアムステルダムで発表された。5847人の写真家による10万1060点もの応募作品の中から、10部門で62点の入賞作品が審査員によって選ばれた。その中でも2009年世界報道写真大賞に輝いたのは、イタリアのピエトロ・マストゥルツォ氏の写真である(写真上)。

世界報道写真展は、今年、日本では次の5ヶ所で開催される：東京都写真美術館(6月12日～8月8日)、大阪・ハービスホール(8月10日～19日)、京都・立命館大学国際平和ミュージアム(9月22日～10月16日)、大分・立命館アジア太平洋大学(10月19日～11月7日)、滋賀・立命館大学びわこ・くさつキャンパス(11月10日～11月23日)

詳しくは、世界報道写真財団のホームページへ  
[www.worldpressphoto.org](http://www.worldpressphoto.org)



Art & Entertainment/シングル部門1位：ファッション・ポートレート(マリ)  
Malick Sidibe for The New York Times Magazine

## サッカー・ワールドカップ 南アフリカ大会



## 日本対オランダ戦



## 梅田に「日蘭友好カフェ」

今年6月(今月)、世界中のサッカーファンの注目が、サッカー・ワールドカップ2010が開催される南アフリカに集まる。さらに6月19日には、オランダ人と日本人の視線が、両国の代表チームがW杯史上初めて対戦するダーバンスタジアムに注がれる。この記念すべき機会に、オランダ総領事館はESTADIO茶屋町店と組んで、両国のファンと一緒に観戦できる日蘭友好カフェを設置する。

組み合わせ抽選会で日本とオランダが同じグループEに決まって以来、日本でもオランダでも、両国の対戦が大いに注目を集めている。日本代表サムライブルーとオランダ代表オレンジライオンが世界で最も重要なサッカー大会への準備を進める中、両チームの様々な分析がなされたり、戦略や作戦についての議論がなされたりしている。W杯で、日本は新顔の部類に入るのに対し、オランダは経験豊富なベテランで、優勝候補の一つと目されている。そうは言っても、「球は丸い」のだから、何が起こるか分からない。だからこそ余計に、ワクワクする試合なのだ。

もちろんサッカーは勝負が全てだが、同時にサッカーには、素性の異なる人々を国境さえも越えて一つにする力がある。オランダ総領事館では、この力を借りて日本とオランダのサッカーファンが一つになれる場を設けようと、ESTADIOとサッカーショップ加茂という意欲的なパートナーを見つけた。双方の協力により、ESTADIO茶屋町店は対戦日の6月19日、両国のファンが友好とフェアプレーの精神で試合観戦を楽しめる「日蘭友好カフェ」へと変貌する。試合結果はどうであれ、忘れられない一夜となるだろう。



©1998,2009 JFA /S.MATSUSHITA



©Geesink Studio

## みんなで一緒に応援しよう!「日蘭友好カフェ」

- 内容 サッカー・W杯 南アフリカ大会 日本対オランダ戦
- 日時 6月19日(土)午後8時30分
- 場所 大阪 ESTADIO茶屋町店(要予約)

参加にご関心のある方は、  
ESTADIO茶屋町店へ直接ご予約ください。

<http://www.sskamo.co.jp/estadio/chayamachi/index.html>



**ESTADIO**  
dining & bar

## イベントカレンダー 2010

## オランダ×日本 ワールドカップ対戦@Estadio茶屋町店

6月19日●大阪●<http://www.sskamo.co.jp/estadio/chayamachi/index.html>

## Worldpress Photo 2010 世界報道写真展

6月13日～11月23日●東京、大阪、京都など●<http://www.worldpressphoto.org>

## ワークショップ “医療機器・EU市場への参入”

6月30日●大阪●詳細は領事館経済部 多賀まで OSA-EA@minbuza.nl

## ソーラーカー「ヌナ」号に関連するイベント

7月10日～7月25日●神戸、大阪、京都、奈良、鈴鹿●

## ゴーゴーミッフィー展@大丸ミュージアムKOBE

7月21日～8月4日●神戸●<http://www.asahi.com/event/miffy>

## Dreamcup ソーラーカーレース鈴鹿2010

7月30日～8月1日●三重県・鈴鹿●<http://www.dream-cup.com/>

## “Living &amp; Design”展 オランダ館

9月29日～10月2日●大阪●<http://www.fair.or.jp/living>

Event  
Calendar  
2010

# オランダ:魅力的な投資先に選ばれる6つの理由

チューリップと風車で有名なオランダだが、実は企業にとっては魅力的な投資先としても注目を集めている。現在、オランダに欧州本社や製造工場、その他の拠点を置く日本企業は400社以上のほり、居住する日本人は7,000人を超える。

オランダは、日本、そして世界中の企業から、魅力的な投資先として選ばれている。実際、スイスのIMDによる世界各国のビジネス面での競争力ランキングでは、ドイツや英国、フランスなど他のEU主要国を抜いて、オランダは高評価を得ているのだ。一体なぜか。その理由として、以下の6つの優位性が挙げられる。



キッコーマン・欧州工場 (ホーヘザンド・サッペメア)



オムロン・オランダ工場 (スヘルトヘンボス)

## 1 欧州の中心的位置

欧州だけでなく  
東欧、アフリカへも  
優れたアクセス

1

## 2 税制メリット

低い法人税 25.5%、  
日本への配当源泉税 0%  
(2011年より)

2

## 3 卓越した物流インフラ

欧州最大の港、ロッテルダム港+  
欧州3位のスキポール空港+  
EU全域に広がる輸送網

3

## 4 高学歴で 多言語を話す労働者

全国民の9割は英語が堪能

4

## 5 国際的なビジネス環境

法制度、税制、  
ビジネス・生活の志向とも  
外国に対しオープン

5

## 6 高い生活の質

UNDP (国連開発計画) の  
調査で全世界6位  
(1位はノルウェー、日本は10位)

6

### DATA



順位	国	LPI
1	シンガポール	4.19
2	<b>オランダ</b>	<b>4.18</b>
3	ドイツ	4.10
4	スウェーデン	4.08
5	オーストリア	4.06
6	日本	4.02
7	スイス	4.02
8	香港	4.00

出典:世界銀行、ロジスティクス・パフォーマンス・インデックス  
(LPI=Logistics Performance Index)2007年

### Netherlands Foreign Investment Agency

オランダ経済省企業誘致局 (NFIA) では、日本企業のオランダへの進出を無料、部外秘でサポートしている。  
ご質問・ご相談はこちらまで:オランダ経済省企業誘致局  
黒田・塚本 osaka@nfia-japan.com

## digitalgolfcoach™

your personal golf coach

### 完璧なゴルフスウィングをめざして

有名な格言「practice makes perfect (習うより慣れる)」は、どのスポーツにも当てはまるが、うまいスウィングを身につけるのが難しく、多くの練習を要するゴルフは特にそうである。しかし、そんな悩みを解決する画期的な商品が、無線モーション技術専門の会社「T88」によって開発された。完璧なスウィングを身につけるのを手助けしてくれる「デジタル・ゴルフ・コーチ (DGC)」である。

同社の設計者ヒナ・ファンデルウェルフ曰く:「オランダゴルフ連盟と共同開発したDGCは、どのクラブにもカチッと装着でき、スウィング全体の記録・分析ができる小型のゴルフコンピューターです。この製品の独自性は特許技術である記憶・再生機能で、自分の理想のス

ウィングを記録させた後、それを自分のものにするための練習ができます。さらにその過程において、自分の技法やスウィングの一貫性についての個人的なフィードバックを直接受けることができます。また、速度やインパクト時のフック、加速力などの測定も可能です。」



T88のサイトは、www.technologies88.com  
問い合わせ先は、marten@buro88.nl

製品紹介



## オランダ市場協議会 宮原会長 オランダ経済省を表敬訪問

今年4月、欧州を訪問中のオランダ市場協議会・宮原会長は、オランダ経済省表敬訪問のため、ハーグに立ち寄られた。オランダ経済省では対外貿易・投資促進を担当する部局、NL EVD Internationalの、プレス企業誘致局長とデッカー貿易促進課長が宮原会長を出迎え、なごやかな雰囲気の中で会談が行なわれた。会談の席では、オランダはじめEU全般の経済状況、また中国、インド等新興国の将来の経済について活発な意見交換がなされた。経済省からは、オランダ市場協議会の支援について謝意が述べられ、今後の協力関係の維持強化について有意義な話し合いが持たれた。

オランダ市場協議会は、1979年9月13日、日本政府ならびに産業界をリードする団体・企業・関係機関などの支援のもとで設立され、以後、今日に至るまで、オランダとの貿易拡大、投資の促進を目的にミッションの受け入れ、セミナーの開催、日本のマーケット情報の提供といった様々な支援事業を行なっている。中でも「オランダ中小企業の日本市場参入支援事業」は、オランダ企業の日本市場への進出にあたって、大きな足がかりとなる極めて有用な



写真中央が宮原会長、左隣・プレス局長、右隣・デッカー課長

支援事業となっており、進出成功例をみても、この支援事業の恩恵をこうむっている事例を数多くあげることができる。オランダ大使館、オランダ総領事館では、今後ともオランダ市場協議会との支援連携のもとで、日本とオランダとの貿易・経済関係の強化をはかってゆくこととしている。

### 総領事館における 文化事業への 財政支援

総領事館報道文化部では、日蘭文化関連の機関の仲介をはじめ、西日本におけるオランダに関係する文化企画の助成も行っている。助成金の申請は、企画の概略と予算計画（できれば英語にて）を明記のうえ、オランダ総領事館・報道文化部まで。

メールによる問合せ先：

報道文化部 (pcz@oranda-cg.or.jp)

### ■アクセスマップ



### オランダと日本の休日 (オランダ総領事館 休館日)



7月19日(月)		海の日
9月20日(月)		敬老の日
10月11日(月)		体育の日
12月23日(木)		天皇誕生日

本誌の記事に関する質問、ご意見、ご感想はこちらまで。

osa@minbuza.nl

TEL: 06-6944-7276 FAX: 06-6944-7275

■部数の追加やバックナンバーについても承っております。

### Consulate General of the Netherlands オランダ総領事館

〒540-6133

大阪市中央区城見2-1-61 ツイン21MIDタワー33階

TEL: 06-6944-7272 FAX: 06-6944-7275

URL: <http://www.oranda-cg.or.jp>

開館時間: 9:00~12:30、13:30~17:30

休館日: 土・日曜日、オランダと日本の休日